

# 不妊治療

妊活と仕事の両立ができる環境にするために、努力する企業を後押しするサポート制度の創設!

を提言!

不妊治療と仕事の両立支援に取り組む企業に対し、しっかりとインセンティブを与えて、今後ますます両立支援に取り組む県内企業が増えるような促進策を創るべき!

健康福祉部長

ご提案いただいたインセンティブ等も含めて企業の中でこの不妊治療との両立が進み、後押しするような仕組みを考えていきたい。

## ライフプランサポート企業促進奨励金

インセンティブの付与を決定!

※県内に本社を置く企業が対象。但し、一部企業規模の制限あり。

県内で体外受精等の高度生殖医療の受け皿の整備!

を提言!

今年度、高度生殖医療の県内の調査費が予算化され、中核施設の検討が開始されました!

■特定不妊治療費助成申告件数の内訳

福井県	県内 698件(56%)	県外 538件(44%)	合計 1,236件	広島県	県内 2,669件(89%)	県外 344件(11%)	合計 3,013件
-----	--------------	--------------	-----------	-----	----------------	--------------	-----------

不妊治療に要する治療費を医療保険適用にするべき!

を提言!

★不妊治療の保険適用実現へ自民党が議連設立

議連事務局長の和田政宗参議院議員とは以前からいろいろとご縁があり、「不妊治療の医療保険適用を国でしっかり議論していただきたい!」とお願いしてきました。

今回、実現への第一歩、議連設立の運びとなりました。これが実現すれば、不妊治療もかなり前に進んでいくと思いますし、私もこれから県内の不妊治療の受け入れ体制や受けやすい環境整備をさらに推進していきます。

和田政宗参議院議員フェイスブック(2020年6月30日)

自民党「不妊治療への支援拡充を目指す議員連盟」の甘利明会長、野田聖子幹事長、議連のメンバーと事務局長の私で、菅官房長官、衛藤少子化担当大臣、党の岸田政調会長に要望書を提出しました。不妊治療に対し公的医療保険の適用を検討することや、医療保険適用の検討開始とともに、先行して不妊治療に要する費用への助成額を、医療保険を適用した場合と同程度まで引き上げることを要望しました。さらに、これらを7月中旬にも策定される政府の「骨太の方針」に盛り込むことを要望しました。菅官房長官からは「積極的に進めたい」と、政府として取り組むとの方向性が示されました。



皆さま、いつもあたたかいご支援を頂き、誠にありがとうございます。今後共、愛する故郷「福井」の為に、全身全霊で頑張りますので、今後も変わらぬご支援を頂けますよう、宜しくお願い申し上げます。尚、新着情報等は下記フェイスブックや本通信の活動報告等に掲載してまいります。ご意見やご要望は、下記までお気軽にご連絡下さい。

●FAX:0776-52-2021  
●E-mail:tomonobu0628@movie.ocn.ne.jp

清水智信 Facebook



## 予算決算特別委員会

●2019年10月2日

福井版MaaS、「麒麟がくる」活用、ポケモン活用、地元就職率について

●2019年12月18日

長期ビジョン(妊活と仕事の両立、不妊・不育症相談センター設立について)、地域スポーツコミッション、スポーツツーリズム(魅力あるサイクリングルート)について

●2020年3月11日

県内に高度生殖医療の受け皿を、広域シェアサイクル整備、養浩館庭園(葵会館の活用)、福井県を日本一のそば処に、福井北インターの企業誘致(古川排水路荒川の問題解決)について

## 一般質問

●2020年6月24日

コロナ後の一次産業(林業・水産業)、イルミネーションエリア、チャイルドシートについて

# 福井県議会議員

しみず とものぶ



# 清水智信 NEWS-7

拡大版 特別号

清水智信事務所:〒910-0837 福井市高柳3丁目2801  
TEL.0776-52-2630 FAX.0776-52-2021 E-mail:tomonobu0628@movie.ocn.ne.jp



# 情熱を郷土に誇れる

ごあいさつ

この度、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々に謹んでご冥福をお祈り申し上げます。また、新型コロナウイルスに罹患され、日々の健康、生活および経済に甚大な影響を受けられた方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、医療従事者をはじめとする、身命を賭して新型コロナ対策に当たられた方々に、心からの敬意を表します。

## 1年間の取り組みの成果

### コロナに対する経済支援

小売・サービス業者による事業強化緊急支援補助金

県内の小売・サービス業の現状や声を届けて、実状に合った前向きになれる支援を強く求め後押ししました!

小規模事業者等再起応援金

福井県雇用維持緊急助成金は県独自で事業主や役員に対しても補助するもので素晴らしい政策ですが、家族経営者等に対しては補助がありませんでした。しかし、福井県は家族経営が多く、その方達にもしっかりと支援するべきと強く求めました!

大型商業施設への県独自の協力金支援

を提言!

福井県は郊外社会であり、大型商業施設が賑わいの拠点であり、県外からの来客もあることからコロナ予防の観点からも大型商業施設が休業に協力した場合に県独自の協力金制度を創設するべきと提言し、支援が実現しました!

福井新聞(2020年4月24日付)▶

テイクアウト・デリバリー支援 (500円チケット補助)

を提言!

大阪府で先行して行っていたテイクアウトやデリバリーを活用した場合、府が500円を還元する取り組みを福井県内でもするべきと提言しました!



をしていないと、協力金は支給されないのか。  
A その通り。25日以前から休業していた場合も対象となる。  
Q 県内に複数の対象店舗を持つ場合、協力金は店舗ごとに支払われるのか。  
A 店舗ごとではなく、事業主に支給される。  
Q ショッピングセンター(SOC)が自主的に休業し、入居するテナントも休業を余儀なくされた場合、協力金は支払われるのか。  
A 地元事業者による協同組合方式のSOCが多い県内の事情を考慮し、協力を支払う。金額は調整中。

### 休業要請に関する問い合わせ

福井県緊急事態措置コールセンター

専用ダイヤル 0776(20)0766

受付時間 午前9時~午後6時 (土日・祝日も実施)

受け付け内容 休業要請の対象業種について協力金の対象について

Q 協力金の対象となる中小企業の定義は。  
A 業種ごとに資本金や従業員数で定められている(宇野和宏) 参照。

# 一次産業

## 自伐型林業に県独自の支援を提言!

※自伐型林業:適正な規模の限られた森林の経営や管理・施業を山林所有者や地域住民が、永続的に自ら行う自立・自営の林業。

移住者と山林所有者とのマッチング、農地の確保や空き家等をパッケージにして県の移住政策に!

### 杉本知事

ぜひ進めていきたいと思っており、例えば施業するのであれば森林所有者はどこにいるのか、生活する空き家情報等、これらも含めて伴走型で県や市、森林組合も一緒になって、その人が移住することに徹底して関わっていくやり方で促進していきたい。

## 福井県産「甘えび」トップブランド化を提言!

統一感を持って、福井県産「甘えび」をトップブランドにするべき!



画像はイメージです▶

### 農林水産部長

北陸新幹線開業に向けて、県産甘えびの鮮度の高さと味の良さをこれまで以上に県内外に広くPRし、認知度を高めていくことが重要である。今後、漁業関係団体や市町等と十分協議をし、県として統一感を持ったブランド化を積極的に進めていく。

## 福井の食の販路拡大、ブランド力の向上!を提言!

高級店だけでなく全国展開する飲食チェーンや大型商業施設に福井の食の販路拡大、ブランド力を高めて認知度アップを図るべき!

### 杉本知事

全国チェーン、日本フードサービス協会等、加盟するところに私も参り、強力に福井のものを売り込む。福井のものがブランド名も含めて全国に鳴り響くようにしていきたい。



## 福井県を日本一のそば処にするべきを提言!

11日の県会予算決算特別委員会で杉本知事が、福井県を「日本一のそば処」にするべきと提言した。福井県はそばの産地であり、そばの消費量は全国で1位とされている。福井県はそばの産地であり、そばの消費量は全国で1位とされている。福井県はそばの産地であり、そばの消費量は全国で1位とされている。

▲福井新聞(2020年3月12日付)

### 「福井のそば日本一」

知事答弁

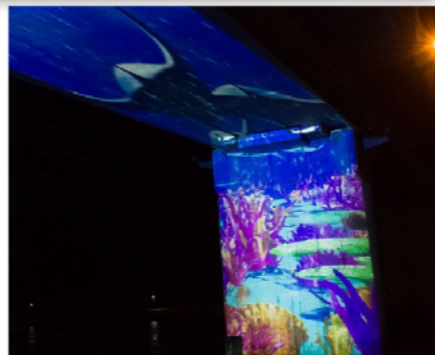
ライバル長野「口撃」も

## イルミネーションエリアの創設を提言!

常設型プロジェクションマッピングを活用するべき!



▲広島マリナーホップ



▲サザンゲートブリッジ(石垣島)

### 交流文化部長

ご紹介いただいたプロジェクションマッピング等、最新の技術は日々進化しており、それらのコスト等についても今後、十分に研究し、市町も含め様々なアイデアを出しながら、観光誘客の一つの柱として全力でやっていきたいと考えている。

## 「ふくい県民応援チーム」の創設を提言!

福井ワイルドドラプターズ、福井ユナイテッド、福井丸岡RUCK等、競技の枠を越えてプロ・アマを問わず、県内のトップスポーツチーム・選手を県民一体でもっとサポート・応援するべき!

県内トップスポーツチーム・選手を県民一体でサポート・応援  
県の観光地等のPRや、スポーツ教室の開催、地域活動(祭り、清掃等)への参加を通じてファンの獲得を目指す「ふくい県民応援チーム」の活動を支援。

スポーツで地域活性化  
官民一体県組織設立へ  
大会誘致や催し

## 地域スポーツ コミッションの設立 を提言!

▲福井新聞(2020年3月18日付)

### 長期ビジョン スポーツ・文化の活用促進

- ★新設した県スポーツまちづくり推進機構を中心に大規模スポーツ大会を誘致
- ★北陸新幹線福井・敦賀開業に向けたフルマラソンの開催検討
- ★郷土の偉人を国内外に発信大河ドラマ・朝ドラを誘致
- ★福井の誇る500年の食文化日本一のそばどころを全国発信

# 観光

## 一乗谷朝倉氏遺跡博物館(仮称)に体験型観光メニューの掘り起こしと最新技術ARやVRを活用して魅力溢れる施設にするべき!

を提言!

★遺跡における常時体験化の準備を進める。戦国期の暮らしをリアルに体感できるメニューを充実。年度内にVR等の最新技術導入計画を策定。

正式にVR等の最新技術導入計画が策定されました!

## 葵会館にある県警機能を移転し、養浩館庭園の魅力を引き出す、観光に資する施設にするべき!

を提言!

### 警務部長

警察本部の分庁舎の観光拠点としての価値が高く、まちづくりに必要不可欠という評価が高まるなど、その活用のあり方が論点となるような場合には、県警察としてもこうした議論に参画をし、移転の可能性も含め検討していきたいと考えている。

このように、十分検討するという答弁を引き出し、大きく前進しました!

## 自転車のシェアサイクルとサイクリングコースの充実を!

を提言!

### 杉本知事

インバウンド等の広域観光、石川県、富山県等にも福井県から提案させていただき、1本につないで魅力的なカタチに仕上げていきたい。

## 海・山・川などの豊かな自然を活かしたスポーツツーリズムの推進

を提言!

スポーツツーリズムの推進  
フルマラソンの開催に向けたコンセプトや開催時期、コース等の検討や、海や川、山など自然を活かして県内外から参加者を募集するスポーツイベントの企画・開催を支援。

福井新聞(2020年1月24日付)



## 「フルマラソン開催を」 県へ要望 新幹線開業時に 市民団体

市民団体は福井で、みんのでフルマラソン委員会。福井鉄人会を母体に19年2月に立ち上げた。同年4月には福井市中心部を発着点に本山水平寺や一乗谷朝倉氏遺跡などを巡る駅走会を行い、県内外から約1200人が参加した。この日は八田嘉一郎委員長ら6人が県庁を訪れ、八田委員長は要望書を手渡した。福井では2009年以来フルマラソンが開かれておらず、47都道府県で唯一企画されていない。ぜひ検討してほしい」と求めた。(北川肇)